

平成10年11月30日

日本応用心理学会事務局
白梅学園短期大学心理学研究室

三三通信

初冬の候、会員の皆様にはお元気にお過ごしでしょうか

大会の舞台は京都から‘小江戸’川越市へ

京都、龍谷大学で開催された第65回大会は、378名の参加者があり、盛会のうちに終了しました。来年の第66回大会は、埼玉県川越市にある東京国際大学において9月11日(土)、12日(日)に開かれます。前後に諸学会が目白押しという大変な時期ですが、多数ご参加くださるようお願いいたします。大会に関する詳しいご案内は年が明けてから大会事務局より、第1号通信として全会員に送られます。なお、2000年に行われる第67回大会は神戸の神戸親和女子大学に決まりました。

第65回大会の終了を期に、会長が、田中昌人先生から稲毛教子先生に引き継がれました。副会長には67回大会の大会委員長になられる、神戸親和女子大学の坂野登先生が就任されました。

『日本応用心理学史』が刊行されました

学会史編集委員長村井健祐先生と日本大学博士課程の鈴木祐子さんの大変なご尽力によって、発足より三分の二世紀を迎える『日本応用心理学史』が機関誌の別冊として発刊されました。目にされた本学会以外の方からも、立派なものがあったとお褒めの言葉を頂いています。村井先生は、記載できなかったシンポジウムの記録、資料、それに訂正等を補遺としてまとめられる予定です。

まだ埋もれている資料や情報をお持ちの方あるいは事実の間違い等にお気づきの方は日本大学文理学部心理学研究室の村井先生あるいは学会事務局にご一報ください。

新たにお二人の先生が名誉会員になりました

菊池哲彦先生 茨城大学教授を経て、現在愛国学園大学教授
宮本美沙子先生 日本女子大学理事長・学長・名誉教授

菊池先生は第57回大会の大会委員長として、また長い間運営委員として、宮本先生は常任運営委員として学会にご貢献いただきました。

これからも一層のご活躍とご健康をお祈り申し上げます。

第2回学会賞は松浦常夫氏、奨励賞は藤森立男・藤森和美両氏に

本年度の学会賞と奨励賞に松浦氏と藤森氏ご夫妻が選ばれ、総会において表彰状が贈られました。

松浦常夫氏(科学警察研究所主任)

応用心理学研究他に種々の論文・研究成果を発表し、交通事故防止研究に顕著な業績をあげられていること、安全理論と実践を目指すその研究態度が高く評価されました。

藤森立男氏(横浜国立大学経営学部助教授)・

藤森和美氏(聖マリアンナ医学研究所カウンセリング部長)

北海道南西沖地震、阪神大震災における被災者の心のケアのための手引書を作成、その後の、災害後の心のケア活動の推進、被災者の精神的健康に関

する実践的研究が高く評価されました。

新運営委員・常任運営委員が決まりました

・1998年9月から2年間(2000年に開催される大会終了時まで)の運営委員は次の方々です。(アルファベット順 敬称略 ○印は常任運営委員)

安達喜美子 足立浩平 秋葉英則 ○馬場房子 大坊都夫 ○藤田主一 ○福原真知子
福井嗣泰 橋本泰子 ○林 潔 ○平野 馨 細江達郎 ○稻毛教子(会長)

井上枝一郎 ○垣本由紀子 神田久男 ○神作 博 川邊 譲 川本利恵子 桐生正幸

岸田 博 ○越河六郎 久米 稔 久東光代 ○正田 亘 松下由美子 松浦常夫

松山 欽子 森下高治 ○村井健祐 ○長塚康弘 中原弘之 ○荻野七重(事務局長)

大橋信夫 ○大久保康彦 ○大島貞夫 ○大塚博保 大山俊男 ○岡村一成

○小野浩一 蓮花一己 ○坂野 登(副会長) 佐藤啓子 島田俊秀 鈴木康平

○高橋たまき 高橋哲也 ○田中富士夫 ○田中昌人 田之内厚三 谷口泰富

手塚太郎 土屋明夫 上野 蘆 ○浮谷秀一 ○内海 滉 渡辺昭一 八木孝彦

山本恵一 山下 昇

(会計監査:玉井 寛 山本 寛 幹事:神田信彦)

・10月30日の常任運営委員会において各委員会の委員長が選出されました。

機関誌編集委員会 委員長 高橋たまき氏

認定「応用心理士」審査委員会 委員長・事務局長 岡村一成氏

学会賞・奨励賞選考委員会 委員長 正田 亘氏

学会史編集委員会 委員長 村井健祐氏

公開シンポジウム

テーマ「子どもの発達環境における諸問題」

今年度の公開シンポジウムは、平野 馨先生の企画により1999年1月30日(土)午後2:30より駒澤大学で開かれます。各界の先生方をシンポジストにお迎えします。ぜひご参集ください。詳しいことは別紙の通りです。

事務局より

1. 名簿作成へのご協力、ありがとうございました。誕生日が1日になっていて驚いた方がいらっしゃると思います。生年月までで日付のわからなかった方をすべて1日と印刷しました。訂正、ありがとうございました。名簿には日にちまでは印刷しませんので訂正されなかった方もご心配はいりません。

今回、住所の郵便番号7桁は事務局で書き直しましたが、所属に特定の郵便番号までは変更できませんでした。訂正しお送りくださった皆様にお礼申し上げます。

やっと新名簿の原稿ができあがりました。2月にはお送りできる予定です。なお、今後の変更届は名簿の訂正には間に合わないかも知れませんが、通信事務の都合上、必ずご連絡ください。

2. 多くの方が年会費を納めてくださいましたが、忘れている(?)方もいらっしゃいます。その方々にはあらためて振込み用紙を同封しましたので、納入して下さるようお願いいたします。

3. 「応用心理学研究24号」をまもなくお届けします。